令和８年４月 30 日

日本学術振興会協力会　御中

R0073 先端計測分析技術の未来創成委員会

令和７年度　事業実施報告書

このことについて、下記のとおり事業を行いましたので報告をいたします。

【実施した事業内容】

＜2025 年＞

6 月 27 日 11:00～11:30 設立総会（個人会員 55、法人会員 29(37 名)）にて設立、12:00～13:00 第１回運営委員会、13:15～16:45 第１回研究会、エッサム神田、現地参加者 36、オンライン参加者 20。設立総会にて委員長、運営委員が選出された。研究会では委員会の活動方針、電子顕微鏡 WG、質量分析 WG、放射光 WG、情報科学 WG の４つの WG の活動方針を議論した。(7 月 30 日 17:30～18:30 第 2 回運営委員会をオンライン開催)

10 月 9 日、11:00～12:30 第 3 回運営委員会、13:30～17:00 および 10 日 9:00～12:00 第 2 回研究会、エッサム神田、現地参加者 43、オンライン参加者 17。新しいイメージング技術に関する講演と議論、それ以降は 4WG の活動を実施した。

12 月 25 日 11:00～12:30 第４回運営委員会、13:30～17:30 および 10 日 9:00～12:00 第 3 回研究会、東京理科大学、現地参加 30、オンライン参加 28、13:30～17:30 質量分析 WG 活動、情報科学 WG 活動、26 日 9:00～12:00 冒頭、再生生物学から見た先端計測と題し招待講演、放射光 WG、電子顕微鏡 WG について活動報告と討論を実施した。

＜2026 年＞

3 月 2 日 11:00～12:30 第 5 回運営委員会、13:30～17:00 および 3 日 9:00～12:00 第 4 回研究会、日本電子(株)東京事務所、現地参加 35、オンライン参加 37。情報科学の話題として質量スペクトルの機械学習について会員企業から講演、その後、質量分析 WG、放射光 WG、電子顕微鏡 WG、情報科学 WG それぞれに R7 年度の纏めと討論を行い、最後に委員会全体の年度纏めと次年度の活動方針を議論した。